



町に関する話題など広報係が取材したできごとをご紹介します。



1 見事優勝を飾ったソフトボール女子チーム 2 3 並み居る強豪と競う参加者たち(2 弓道 3 陸上競技)

## 今年も総合優勝 8種目を制覇

上益城郡民体育祭で白熱した戦い

7月7日から15日にかけて、第69回上益城郡民体育祭が甲佐町を主会場として開催されました。本町内でも復旧した陸上競技場やテニスコート、町民グラウンドにおいて、陸上競技、ソフトテニス競技、ソフトボール競技が開催されました。

本町からは、全23種目中22種目に275名が参加。地震の影響で練習環境が十分整わない中、さらには、大雨の影響により練習時間が取れない中、各選手ともに懸命にプレーしました。

その結果、8つの種目で優勝、8つの種目で準優勝という見事な成績を収め、今年も総合優勝を勝ち取りました。

【優勝種目】

ソフトボール女子/卓球/バドミントン/剣道/弓道/銃剣道/相撲/男子ゲートボール

【準優勝種目】

ソフトテニス/男子バレーボール/女子バレーボール/女子バスケットボール/空手道/サッカー/女子ゲートボール/男子グラウンドゴルフ

## 災害に備えて防災用品を配備

益城中央小防災倉庫説明会

益城中央小で7月16日、町で初めてとなる防災倉庫の説明会が行われました。

防災倉庫とは、地域防災の備えとして、救助および救護用資機材や非常食などが保管されている倉庫です。地域拠点としている益城中央小をはじめとして、各小中学校、町公民館分館などに順次設置されています。

倉庫内の資機材説明の後、区長を代表して、菅克成かんかつなり山校区会長と西坂勝憲にしざかつのり福田校区会長に、防災倉庫の鍵が手渡されました。



鍵を受け取った西坂区長(左)と菅区長(中央)

防災倉庫説明会終了後に、益城中央小6年生の約70人を対象に、防災倉庫見学会が行われました。ヘルメットやおむつ、かまどセットなどが保管されていると説明があった後、児童たちは、興味深く倉庫内を見学していました。また、防災倉庫の鍵が、岩下育男いわしたいくお校長にも手渡されました。

Pickup Plus  
今月のプラス+

